# JR東日本

事業創造本部 経営戦略部門 ビル・エネルギーマネジメントG

社 名:東日本旅客鉄道株式会社

EAST JAPAN RAILWAY COMPANY

所 在 地 :東京都渋谷区代々木二丁目2番2号

設 立:昭和62年4月1日

営業キロ : 新幹線 1,194.2 km

在来線 6,264.0 km

駅 数:1,665駅

列車本数:1日あたり12,416本

輸送人員:1日あたり約1,700万人



## JR東日本グループ 事業概要

鉄道事業























































### エコロジー推進活動の基本理念・行動方針

#### 【基本理念】

✓ JR東日本グループは社会の一員として事業活動と地球環境保護の両立に真摯な姿勢で取り組みます

#### 【基本方針】

- ✓ 私たちは、お客さまや地域社会への事業活動を通じて、 未来へと続く地球環境の創造に貢献します
- ✓ 私たちは、地球環境保護のための技術の開発と提供に努めます
- ✓ 私たちは、常に地球環境に関心をもち一人ひとりの地球環境保護意識の向上を図ります

## JR東日本グループ 環境への取り組み(1)

#### 省エネ車両の導入

✓ 減速時の運動エネルギーを電気エネルギーに換える回生ブレーキ、 または効率的なモーター制御を行うVVVFインバーターを搭載し た車両



E235系 2015年秋に新型車両一編成を 山手線に導入予定



E7系 最高峰のお客さまサービスと 最先端の技術を結集させた、 北陸新幹線



E233系 通勤・近郊での主力として活躍 するVVVFインバータ車両

## JR東日本グループ 環境への取り組み(2)

### 大規模太陽光発電設備

弊社初の大規模太陽光発電設備を京葉車両センター構内に設置 2014年2月28日使用開始 年間CO2削減効果:約500<sup>ト</sup>>



### JR東日本グループ 環境への取り組み(3)

#### 「エコステ」モデル駅整備

- ・ 省エネルギー、再生可能エネルギーなど さまざまな環境保全技術 を駅に導入
- ・「省エネ」、「創エネ」、「エコ実感」、「環境調和」を4つの 柱として掲げ、それぞれの地域特性に合ったエコメニューを導入

• 中央線四ツ谷駅

2012年3月

東北本線平泉駅

2012年6月

京葉線海浜幕張駅

2013年9月

• 常磐線湯本駅

2015年3月

• 東北本線福島駅

2015年4月





### 東京都環境確保条例の対象事業所



ほか、JR東日本グループ全体で40超の大規模事業所を保有

※オフィスビル、ショッピングセンター、ホテル、駅(店舗)、病院、車両センター等

## 東京都環境確保条例 ~CO<sub>2</sub>排出量削減の取り組み

#### 設備投資•運用改善

- ✓ 照明の削減、消灯、照度緩和
- ✓ 照明のLED化
- ✓ 照明の人感センサー導入
- ✓ 空調設備の温度設定見直し
- ✓ 空調設備の省エネ化
- ✓ 太陽光パネル設置
- ✓ 屋上緑化

#### 優良特定地球温暖化対策事業所

- ✓ トップレベル事業所 サピアタワー グラントウキョウノースタワー グラントウキョウサウスタワー JR品川イーストビル
- ✓ 準トップレベル事業所 東京ビルディング JR東急目黒ビル

\*第1計画期間







グループの運営会社やテナントと協力し、対策を推進

## JR東日本グループのクレジット

- □ 街のランドマークビルや身近なエキナカから創出
- グループ全体のクレジットをJR東日本が一括販売
  - ●自社グループ所有クレジットにつき、仲介手数料不要
- 申請書類の書き方や効率的なバンキング方法など、 経験豊富な実務担当者がアドバイス
- 第2計画期間のクレジットも販売予定
- 販売ロット不問 1トンでも1万トンでも応相談

9月末へ向けて、ご相談件数の増加が見込まれます。 早めにご相談ください。

### 販売中クレジット(超過削減量)

#### 2016年5月23日現在



JR東日本 上野駅 エキナカ店舗など



サピアタワー



ホテルメトロポリタン エドモント



アトレ大井町



JR品川イーストビル

# ご清聴ありがとうございました

本日、JR東日本グループの個別ブースで クレジット購入のハウツー をまとめたリーフレットをお配りしています どうぞお気軽にお立ち寄りください